

## 平成30年度第2回四條畷市総合戦略協議会（書面開催結果）

### 1 意見提出用紙の提出状況

書面開催にあたり配布した意見提出用紙の提出状況は下表のとおりでした。

|         |   |
|---------|---|
| 提出（出席）  | 石関委員（会長）、上村委員（副会長）、開原委員、河野委員、小西委員、中川委員、中野委員 |
| 未提出（欠席） | 清川委員、吉田委員                                   |

過半数の委員より意見提出用紙の提出がありましたので、四條畷市総合戦略協議会規則第3条第3項の規定により会議が成立することをご報告します。

なお、提出（出席）委員全員が、四條畷市総合戦略【改訂】（案）に関し、本協議会及び市議会等からの意見を踏まえた修正等を事務局に一任することについて、同意されました。

### 2 四條畷市総合戦略【改訂】（案）について

#### （1）基本目標の配置について

四條畷市総合戦略【改訂】（案）の12ページに記載している基本目標の配置順について、5月の市議会特別委員会において意見をいただきましたので、協議会委員にご意見を伺いました（→書面開催資料5ページ）。いただいた意見は下記のとおりです。

#### 協議会委員からの意見

- ・市議会特別委員会よりの基本目標の配置見直し案にした方が良いと思います。（河野委員）
- ・3つの項目がそれぞれ単体ではなく、3つの項目が1つのサイクルとして機能し好循環を生み出すことで成果が得られるものと考えます。相乗効果が生み出せる具体的施策が大切であり順番にこだわるほどではないと考え、市の考え方に賛同いたします。（小西委員）
- ・改訂案のI-1の文案からも現行の並び順が良いと思います。（中野委員）

#### 意見に対する市の考え方

基本目標の配置見直しのご意見を1件いただきましたが、現行の配置に対する市の考えといただいたご意見を総合的に勘案し、現行どおりの配置とさせていただきます。

## (2) 総合戦略【改訂】(案) 全般について

(1) のほか、総合戦略【改訂】(案) 全般について、下記のとおりご意見をいただきました。

### 石関会長からの意見

各テーマとも、総括的なイメージは湧きやすいが、四條畷市が近隣の市町村との差別化ができているかが疑問である。

待機児童問題は全国どこでも言われていることだし、それを減らす方策で、独自のアイデアがないとわざわざ四條畷に住みたいとは思わないのではないか。

対外的なアピールやシティプロモーションも大切だが、四條畷だからこそ成り立つ、独自のコミュニティを作り上げ、それが話題となり、マスコミから取材を受けるようなものになる方が、中長期的に見ると効果的なのではないかと考える。

### 意見に対する市の考え方

ご意見のとおり、本市独自の取組みやマスコミによる広報は重要かつ効果的と考えており、総合戦略【改訂】の取組みのほか、引き続き、マーケティング手法を取り入れた戦略的な政策の立案を行ってまいります。

### 小西委員からの意見

① 平成29年1～12月の北河内7市における転入超過数で、守口市が+499名、次いで交野市が+105名となっています。(総務省：住民基本台帳人口移動報告結果)

四條畷市のマイナス幅は減少してきてはおりますが-122名でした。この結果を踏まえ、守口市では保育料の無償化を全国初で実施、子育てママが集えるスペースを市庁舎内に設けるなどの施策が功を博したものと考えられます。一方、交野市は自然環境と地域資源(星のブランコ・くろんど池等)を広くPRされ、子育て世代の近居・同居に補助金を活用し、結婚・就職・結婚で地元を離れた若者のユーターンに成果が出たと考えられます。四條畷市におかれても参考になる点が多々あると思われまます。

当金庫もこれら施策に対して、例えば近居・同居のための「住宅ローン」金利優遇等協力させていただきますのでご検討ください。

② 子育て世帯の移住・定住を促すためには、魅力あるサテライトイベントが必要です。市施設や駅前、大型商業施設を活用した各種イベントでの賑わい造りが市の魅力発信に不可欠です。若い世代の意見を聞き実施されることをお進めします。当庫も実施される場合何らかの形(幾分か

の費用負担及びボランティア要員)で協力させていただく態勢はとってまいりたいと考えていますのでお声掛けください。

- ③ 創業支援についてですが、四條畷市商工会にすべて任せておられるように感じています。北河内7市の中でも商工会議所任せではなく、市産業振興担当部署が主催する「創業セミナー」など積極的に関わっておられるところは成果が確実に上がり、事業所数が増加しています。また、昨今の人手不足と後継者不足による廃業も増加しています。そのための施策も必要と考えますので施策の実施に協力させていただきますのでご検討ください。

#### 意見に対する市の考え方

- ① ご意見のとおり、同様の取組みは一定の効果があるものと認識しており、先進事例等の調査研究を進めるなか、財政的效果も踏まえ、総合的な検討が必要と考えます。

また、「住宅ローン」金利優遇等については、本市といたしましても、若い世代が住みやすい環境整備に向けて、金融機関との連携は効果的と考えておりますので、今後知見等をお伺いできればと思います。

- ② お示しのように、大型商業施設等を活用したサテライトイベントで市の魅力や取組みを市内外の多くの方に発信してまいります。また、ご協力のお申し出についてお礼申し上げますとともに、今後具体的な事業内容を検討するにあたり、参考とさせていただきます。

- ③ 創業支援については、本市も重要な施策の一つと考えており、委託している四條畷市商工会とのコミュニケーションをさらに深めるとともに、市内で創業に興味を持つ層の発掘と育成に向けた取組みも推進してまいります。

また、事業承継の課題につきましても、情報収集とともに相談者の把握と専門機関への適切な誘導が行えるよう、体制の充実を図ってまいります。

### 3 その他

#### (1) 総合戦略の改訂スケジュールについて

総合戦略の改訂に係る協議は、今回の第2回総合戦略協議会が最後となり、今後は下記のとおり予定しております。

|      |   |
|------|---|
| 7月6日 | 第2回総合戦略協議会【書面開催】                                  |
| 8月3日 | 市議会特別委員会  |
|      | 第2回総合戦略協議会及び市議会特別委員会での意見を踏まえ、必要に応じて案の修正を行う        |
| 9月   | 市議会定例議会<br>議決をもって策定完了<br>→改訂後の総合戦略を公表のうえ、協議会委員へ報告 |

#### (2) 次回の開催日程について

次回は平成31年度の取組み予定等についてご報告させていただきたく、来年の1月～2月ごろの実施を考えております。

日程が近づいてまいりましたら、改めて日程調整のご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。